

昭和樂譜

三部合唱
伴奏附

野遊び

犬童球溪作歌
成樂會編曲

五重原田以右士氏

成樂會編

野遊び

(三部合唱)

犬童球溪作歌
Aug Sotterman
成樂會編曲

Allegretto

mf

p

p

p

rall

a tempo

f

rall

rall

a tempo

カチン ロアモ ユルハ ルキ ノのニ アソヤヨ
ちぐまはな さーくあ き ののべ に ま ねくや る

ラハ ナハカ ベニカヨレ ヲテ カミ スワミタイカヤ カマハチミ

チノタニニモサミリササメ クタリクモカキト

p dolce

la - - ア
- - - あ

ソノハシ
の
ハシ
に
あ
る
の
ヒ
ト
ニ
シ
カ
ラ
な
ま

p dolce

p dolce

p

テ
リ
ハ
ナ
モ
ト
リ
ミ
モ
チ

Tra la la
Tra la la

p

pp *rall*

la - - ハ
la - - は

ナ
モ
ト
リ
ミ
モ
チ

pp *rall*

pp *rall*

II *p*

テ
ハ
キ
の
ヒ
ト
ニ
シ
カ
ラ
な
ま
に
い
る
モ
チ
ミ
シ
カ
ナ
ま

p

poco ratt e dim *pp*

Tra la la
Tra la la

リ
カ
ウ
シ
エ

poco ratt e dim *pp*

Tra la la
Tra la la

ナ
ガ
キ
ハ
ミ

Tra la la
Tra la la

poco ratt e dim *pp*

Tra la la
Tra la la
Tra la la

ミ
ト
ア
レ
カ
ク
テ
シ

Tra la la
Tra la la
Tra la la

pp

◆中等初等音樂會用名曲 (單位圖送共・實物見本部券)

- 二部合唱 **新軍歌** (一五) 傳ルル、原曲、成樂會編
- 二部合唱 **閉塞隊** (三三) 山本正夫、作
- 三部合唱 **松風** (三三) 傳田治朗、作
- 獨唱及人聲伴奏 **桃太郎** (三三) 林松、編
- 二部合唱 **乙女の心** (三三) 大童球、作
- 二部合唱 **海・故郷** (三三) 林松、編

◆發聲の導き方 (全二冊)

進んだ小學校の音樂會用の唱歌集
大版十二段 實際練習 共計七十
總クロス 堂々美本 費料一十二圓

ピアノ獨唱名曲

- ▲ホーム、キートホーム、ソナチネ程度、高雅
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲印度遠征、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附
- ▲グアラエーション、ソナチネ程度、職圖模寫解説附

歌唱月刊

昭和四年九月五日印刷 (非賣品) 贈寫不許
昭和四年九月五日發行 (非賣品) 贈寫不許
編輯 成樂會
發行 成樂會
右代表者 原田彦四郎
振替東京一八一五三番
印刷所 馬場印刷所
印刷所 馬場印刷所

野遊び

大童球 淡作歌

一、(春)

陽炎燃ゆる春の野邊に
遊ぶや胡蝶羽根もかろく
霞はかゝる遠の山に 咲けりやさくら雲かど
いざ〜我友うらゝの此の日を
野べにやとく〜出でたて
嗚呼夜半にや風の誘はであるべき
我友とく〜いでたて
人世は僅か五十路のほど 再び來べき春やはある
遊べやのべに春の一日 我等を待てり花も鳥も 花も鳥も
「陽炎燃ゆる……………」
春の日よしや山に入るも 燈火とりてかへらん
永き春日と誰れか云ひし。

二、(秋)

千草花咲く秋の野邊に
招くや尾花風にゆれて
見渡す山は峯も谷も 紅葉をめたり錦と
いざ〜我友晴れたる此日を
野邊にやとく〜いでたて
あゝ頼むに難きは明日の日和よ
我友とく〜出でたて
この世は僅か五十路のほど 再び來べき秋やはある
遊べや野邊に秋の一日 我等を待てり
花やもみぢ 花やもみぢ
「千草花咲く秋ののべに……………」
秋の日よしや山に入るも
もみぢかざしてかへらん
小暗き徑や明く照らす。